

平成 24 年 9 月期 第 1 四半期決算短信（連結）

平成 24 年 2 月 2 日

会社名 株式会社 トライアンフコーポレーション グリーンシート銘柄  
 コード番号 3651 本社所在地 東京都  
 本社所在地 東京都新宿区西新宿 7-3-4  
 代表者 役職名 代表取締役 小澤 勝  
 問合せ先責任者 役職名 取締役 西出 靖 TEL (03) 5332-6751

## 1. 平成 24 年 9 月期第 1 四半期の連結業績（平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。

## (1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
24 年第 1 四半期	207,697	(△11.0)	12,491	(—)	9,729	(50.0)
23 年第 1 四半期	233,426	(—)	673	(—)	6,484	(—)

	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	円 銭	円 銭	%	%	%
24 年第 1 四半期	9,729	953.84	—	—	2.7	4.7
23 年第 1 四半期	6,484	648.48	—	—	1.6	2.8

- (注) 1. 期中平均株式数 平成 24 年第 1 四半期 10,200 株 平成 23 年第 1 四半期 10,000 株  
 2. 会計処理の方法の変更 無  
 3. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、潜在株式は存在しますが、期中平均株価が算定できないため、記載を省略しております。  
 4. 自己資本当期純利益率については、自己資本がマイナスであることから記載を省略しております。  
 5. 当社は、23 年第 1 四半期より初めて四半期決算を実施いたしましたので、23 年第 1 四半期の対前年同四半期増減率の記載は省略しております。また、24 年第 1 四半期の営業利益は対前年同四半期増減率が 1,000%を超えるため記載を省略しております。

## (2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
24 年第 1 四半期	373,478	△52,740	△14.1	△5,170 61
23 年第 1 四半期	398,968	△63,941	△16.0	△6,394 10

- (注) 期末発行済株式数 平成 24 年第 1 四半期 10,200 株 平成 23 年第 1 四半期 10,000 株

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
24年第1四半期	16,256	△1,679	8,980	170,611
23年第1四半期	54,318	△6,693	△1,020	85,368

## 2. 平成24年9月期の連結業績予想（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
通 期	千円 893,043	千円 18,918	千円 13,636	—	—	—	0	0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 1,336円84銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後さまざまな要因により、上記予想数値と異なる結果となる場合があります。

（注）1株当たり予想当期純利益は第12期末の発行済株式総数を基に計算しております。

## 1. 当四半期（平成 23 年 10 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日）の連結業績等に関する定性的情報

当第 1 四半期において、欧州経済危機の影響から円高が急激に進み、タイにおける大規模な水害、福島原発問題の後処理の長期化など、企業業績に与える懸念材料が重なりました。

しかし、当社の情報技術事業のクライアントの情報化投資意欲に大きな影響を与えた様子は無く、SE 稼働率 97.6%となり、引き続き高水準を保つことができました。その結果、当第 1 四半期の情報技術事業の売上高は 206,902 千円となりました。

一方、国際英語事業は、グロービッシュ提唱者であるジャン＝ポール・ネリエールのアドバイザー就任をきっかけにメディア露出機会を得て以来、国際交流イベント InterEx および Round Table サービスの利用者が増加傾向にあるものの、目標値には到達しませんでした。その結果、当第 1 四半期の国際英語事業の売上高は 795 千円となりました。

以上より、当社グループの第 13 期第 1 四半期の連結売上高は 207,697 千円、連結経常利益は 9,729 千円となりました。経常利益が事業計画を大幅に上回ったのは、情報技術事業において売上高が堅調に推移している一方で採用計画が進捗しておらず予算消化が進んでいないことが原因です。引き続き、機会損失を生じないように、雇用の拡大とビジネス・パートナーとの関係構築を強化して参ります。

## 2. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 11 月 11 日の決算短信に公表いたしました予想に変更はありません。

## 3. 四半期連結計算書類等

### (1) 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 13 期 第 1 四半期 自平成 23 年 10 月 1 日 至平成 23 年 12 月 31 日	自平成 23 年 10 月 1 日 至平成 23 年 12 月 31 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日
売上高	207,697	207,697	233,426
売上原価	145,310	145,310	179,148
売上総利益	62,387	62,387	54,277
販売費及び一般管理費	49,896	49,896	53,604
営業利益	12,491	12,491	673
営業外収益	172	172	7,635
営業外費用	2,934	2,934	1,823
経常利益	9,729	9,729	6,484
税金等調整前四半期純利益	9,729	9,729	6,484
法人税、住民税及び事業税	—	—	—
四半期純利益	9,729	9,729	6,484

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 13 期 第 1 四半期 自平成 23 年 10 月 1 日 至平成 23 年 12 月 31 日	自平成 23 年 10 月 1 日 至平成 23 年 12 月 31 日	自平成 22 年 10 月 1 日 至平成 22 年 12 月 31 日
期中平均株式数	10,200 株	10,200 株	10,000 株
1 株当たり四半期純利益	953 円 84 銭	953 円 84 銭	648 円 48 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	—	—	—

潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在しますが、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類		期 別	当期累計	前年同期累計
		第13期 第1四半期 自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日
情報技術 事業	システム・プロダク ト・ビジネス (SPB)	17,254	17,254	13,110
	システム・インテグ レーション・サービ ス (SIS)	9,571	9,571	30,820
	システム・エンジニ アリング・サービス (SES)	162,894	162,894	176,246
	エンジニア・スタッ フィング・サービス (ESS)	17,183	17,183	13,046
	小 計	206,902	206,902	233,222
国際英語事業		795	795	204
合 計		207,697	207,697	233,426

## (3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 12 期 末	第 13 期 第 1 四 半 期
		(平成 23 年 9 月 30 日現在)	(平成 23 年 12 月 31 日現在)
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金		147,054	170,611
売掛金		88,851	94,497
たな卸資産		1,710	3,624
繰延税金資産		9,232	9,232
未収入金		5,759	1,928
前払費用		5,157	4,790
その他		1,199	2,840
貸倒引当金		△550	△1,550
流動資産合計		258,416	285,974
固定資産			
有形固定資産			
建物		2,035	1,683
工具、器具及び備品		1,595	1,467
有形固定資産合計		3,631	3,150
無形固定資産			
のれん		34,765	32,592
ソフトウェア		39,029	33,342
無形固定資産合計		73,794	65,935
投資その他資産			
投資有価証券		3,000	3,000
長期前払費用		5,562	5,281
預託保証金		7,430	7,430
その他		2,706	2,706
投資その他資産合計		18,699	18,417
固定資産合計		96,125	87,503
資産合計		354,541	373,478

(単位：千円)

	第 12 期末	第 13 期 第 1 四半期
	(平成 23 年 9 月 30 日現在)	(平成 23 年 12 月 31 日現在)
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	22,452	34,762
短期借入金	45,000	45,000
一年以内償還予定社債	50,000	50,000
一年以内返済予定長期借入金	71,808	70,788
未払金	35,327	38,001
未払法人税等	560	—
未払消費税等	21,636	7,186
預り金	8,896	13,222
前受収益	13,818	10,766
資産除去債務	3,852	3,852
その他	3,604	2,585
流動負債合計	276,957	276,164
固定負債		
社債	26,000	26,000
長期借入金	124,054	124,054
固定負債合計	150,054	150,054
負債合計	427,011	426,218
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	10,000	15,000
資本剰余金	4,050	9,050
利益剰余金	△86,519	△76,790
株主資本合計	△72,469	△52,740
純資産合計	△72,469	△52,740
負債・純資産合計	354,541	373,478

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 12 期末	第 13 期 第 1 四半期
		(平成 23 年 9 月 30 日現在)	(平成 23 年 12 月 31 日現在)
発行済株式総数		10,000 株	10,200 株
1 株当たり純資産額		△7,246 円 94 銭	△5,170 円 61 銭

(4) 連結株主資本等変動計算書

第12期第1四半期（自平成22年10月1日至平成22年12月31日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
平成22年9月30日残高	10,000	4,050	△84,475	△70,425	△70,425
第1四半期中の変動額					
四半期純利益			6,484	6,484	6,484
第1四半期中の変動額合計			6,484	6,484	6,484
平成22年12月31日残高	10,000	4,050	△77,991	△63,941	△63,941

第13期第1四半期（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
平成23年9月30日残高	10,000	4,050	△86,519	△72,469	△72,469
第1四半期中の変動額					
四半期純利益			9,729	9,729	9,729
株式の発行	5,000	5,000		10,000	10,000
第1四半期中の変動額合計	5,000	5,000	9,729	19,729	19,729
平成23年12月31日残高	15,000	9,050	△76,790	△52,740	△52,740

(5) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 法人税、住民税及び事業税は既支払額を計上しております。
2. 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。
3. 貸倒引当金及び賞与引当金については、四半期の評価は省略しております。
4. 各四半期の減価償却費は年間見積額の1/4に該当する金額を計上しております。

なお、当該四半期の連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結株主資本等変動計算書並びに連結キャッシュ・フロー計算書については、公認会計士等の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

## (7) 連結キャッシュ・フロー計算書

		第12期第1四半期 (自 平成22年10月 1日 至 平成22年12月31日)	第13期第1四半期 (自 平成23年10月 1日 至 平成23年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益		6,484	9,729
減価償却費		9,040	8,340
貸倒引当金の増減額		—	1,000
受取利息及び受取配当金		△67	△52
支払利息		1,797	1,624
売上債権の増減額		△17,906	△5,645
たな卸資産の増減額		—	△1,914
その他資産の増減額		6,557	4,519
仕入債務の増減額		8,048	12,309
その他負債の増減額		42,093	△11,521
小計		56,049	18,387
利息及び配当金の受取額		67	52
利息の支払額		△1,797	△1,627
法人税等の支払額		—	△560
営業活動によるキャッシュ・フロー		54,318	16,256
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出		△100	—
貸付による支出		△6,316	△2,000
貸付金の回収による収入		—	320
その他		△277	—
投資活動によるキャッシュ・フロー		△6,693	△1,679
財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入		—	10,000
長期借入金の返済による支出		△1,020	△1,020
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,020	8,980
現金及び現金同等物の増加額		46,605	23,556
現金及び現金同等物の期首残高		38,762	147,054
現金及び現金同等物の期末残高	注2	85,368	170,611

(注)1 キャッシュ・フローの状況における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない短期的な投資

2 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	170,611千円
現金及び現金同等物	170,611千円

## 4. その他

該当事項はありません。

以上